

令和 6 年度 部局目標事業シート

部局名	企画部
-----	-----

優先順位	事業名	区分	所属名
No.1	財源創出推進事業	(既存・拡大)	企画政策課
No.2	第5次香芝市総合計画中期基本計画策定事業	(新規)	企画政策課
No.3	職員研修推進事業	(既存・維持)	人事課
No.4	ビジネスチャット環境整備事業	(新規)	ICT推進課
No.5	生成AI活用効果検討事業	(新規)	ICT推進課
No.6	広報紙発行事業	(既存・維持)	秘書広報課

令和 6 年度部局目標事業シート

No. 1

事業名	財源創出推進事業	(既存・拡大)	部局名	企画部
			所属名	企画政策課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 07310301)

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。(行政経営)
施策	31	歳入の確保と財源の創出
基本事務事業	03	自主財源の確保
事務事業	01	ふるさと寄附金事業

◆事業の概要

R 6 年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとまちづくり寄附については、日常から登録事業者との信頼関係の構築に努め、新たな返礼品の開発や返礼品数の増加など、より一層充実を図るとともに、寄附ポータルサイトの拡充など、市外・県外在住者に向けた啓発・PR活動機会の推進に取り組み、寄附を促進する。(目標金額102,000,000円) →寄附募集サイトを2社追加し、更なる啓発・PRの機会増加に取り組む。また、基金の活用に関して一定の基準を設けるため、R5年度中に条例等を改正し、R6年度においてより活用・寄附していただきやすい体制を整える。 ・企業版ふるさと納税については、本市にゆかりのある企業を中心に積極的なPRや案内を行い、本市が取り組む事業に賛同していただけるよう協議・連携を図り、単年ではなく継続的な寄附へと繋げていけるよう働きかける。(目標金額7,190,000円) →商工会と連携しながら、商工会が持つ繋がりやメリットを活用し、市外に所在する企業への案内・啓発を更に強化する。また、寄附を契機とした企業とのパートナーシップの構築に努める。
期待できる効果(展望)	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附金増加による財源確保、寄附金(基金)充当事業の実施による行政サービスのさらなる展開 ・返礼品等本市産業・文化の魅力発信による商工業の振興、地域経済の活性化 ・新たな企業との繋がりによるパートナーシップの確立、新事業の展開、企業としての社会貢献PR

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 6 年度	
歳出	事業費(自動計算)	153,255,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	102,000,000	
	- 国県支出金		
	- 地方債		
	- その他	102,000,000	
一般財源		51,255,000	

<歳出>
 ・報償費:33,400,000
 ふるさとまちづくり寄附返礼品(調達費用、配送料)
 ・役務費:1,020,000
 郵便料(ふるさと納税資料等送付)、ふるさと寄附金決済手数料
 ・委託料:16,420,000
 ふるさとまちづくり寄附ポータルサイト運用委託料、
 企業版ふるさと納税業務委託料
 ・使用料及び賃借料:410,000
 ふるさと寄附金決済サービス使用料
 ・積立金:102,005,000
 ふるさとまちづくり基金積立金(寄附金102,000,000、利息5,000)
 <財源内訳>
 ・その他:102,000,000(ふるさとまちづくり寄附金)

令和 6 年度部局目標事業シート

No. 2

事業名	第5次香芝市総合計画中期基本計画策定事業	(新規)	部局名	企画部
			所属名	企画政策課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 07300101)

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。(行政経営)
施策	30	行財政運営の最適化
基本事務事業	01	総合計画・総合戦略の進行管理
事務事業	01	総合計画進行管理事業

◆事業の概要

R 6 年度実施内容	令和6年度で第5次香芝市総合計画の前期基本計画の計画期間が終了するため、これを引き継ぐ中期基本計画を策定。基礎調査や市民意識調査等により現状と課題を分析し、都市経営市民会議による審議等を経て策定。
期待できる効果(展望)	これまでの施策推進における成果と課題を検証したうえで、将来人口推計・人口動態の基礎データや市民意識調査等から香芝市の現状をあらゆる角度から調査・分析し、施策のDX(デジタルトランスフォーメーション)やSDGsなどの社会・経済情勢における新たな価値観をも反映した、今後の香芝市の総合的かつ計画的な行政運営の指針となる計画を作成する。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 6 年度	
歳出	事業費(自動計算)	3,993,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		3,993,000	

令和 6 年度部局目標事業シート

No. 3

事業名	職員研修推進事業	(既存・維持)	部局名	企画部
			所属名	人事課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 07330201)

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。(行政経営)
施策	33	行政組織の活性化・組織力の強化
基本事務事業	02	職員研修の推進
事務事業	01	研修推進事業

◆事業の概要

R 6 年度実施内容	<p>香芝市人材育成基本方針に基づき職階毎に求められる役割や知識を向上させることができる研修を実施し、多様化複雑化する社会情勢に対応できる職員を育成する。</p> <p>専門職採用の職員においては、より専門性を高め、必要な知識を身に付けるため、重点的に研修の機会を設けるとともに、中堅職員以上については、業績評価における目標達成のためのどのような計画を立て、それに基づいてどのような行動を起こすべきか、政策形成能力や課題解決力を高めつつ、研修内容を部下指導にも活かしていけるよう、体系的な研修計画を定め、人材育成を図っていく。</p>
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> 担当業務等で得られる基礎的知識以外の様々な分野への研修参加により、実務で生きるスキルを獲得することができる。 公務員として、業務効率化やコスト意識など各階層に必要な職員の事務能力向上や意識改革を行うことができる。 職員の資質向上により、市民サービスや行政効率の向上につなげることができる。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 6 年度	
歳出	事業費(自動計算)	1,610,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		1,610,000	

令和 6 年度部局目標事業シート

No. 4

事業名	ビジネスチャット環境整備事業	(新規)	部局名	企画部
			所属名	ICT推進課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 07320201)

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。(行政経営)
施策	32	情報とICTの利活用
基本事務事業	02	ICTを活用した業務の効率化・利便性の向上
事務事業	01	ICT活用事業

◆事業の概要

R 6 年度実施内容	職員間のコミュニケーションの活性化及び迅速な情報共有に有効なビジネスチャットを導入する。
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の連絡・情報連携の迅速化・効率化。 プロジェクトやテーマごとにグループをつくることによる、部局を超えたコミュニケーションの活性化。 やり取りが蓄積されることによる、認識齟齬(コミュニケーションエラー)や何度も同じ質問を繰り返す等の非効率の軽減。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 6 年度	
歳出	事業費(自動計算)	1,540,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		1,540,000	

令和 6 年度部局目標事業シート

No. 5

事業名	生成AI活用効果検討事業	(新規)	部局名	企画部
			所属名	ICT推進課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 07320201)

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。(行政経営)
施策	32	情報とICTの利活用
基本事務事業	02	ICTを活用した業務の効率化・利便性の向上
事務事業	01	ICT活用事業

◆事業の概要

R 6 年度実施内容	生成AI(ジェネレーティブAI)の業務活用の有効性を検証する。
期待できる効果(展望)	<ul style="list-style-type: none"> 政策立案やキャッチコピー検討時の利活用による幅広いアイデア出し。 文案作成、議事録の要約、エクセル等のコード作成等の時間削減による業務効率化。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 6 年度	
歳出	事業費(自動計算)	451,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		451,000	

【使用料及び賃借料】
 生成AI機能使用料
 $200,000円 \times 1.1 + (70,000円 \times 1.1 \times 3カ月) = 451,000円$

令和 6 年度部局目標事業シート

No. 6

事業名	広報紙発行事業	(既存・維持)	部局名	企画部
			所属名	秘書広報課

◆事業の位置付け (政策体系コード: 07320101)

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。(行政経営)
施策	32	情報とICTの利活用
基本事務事業	01	市政情報の提供と広報力の強化
事務事業	01	広報紙発行事業

◆事業の概要

R 6 年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 今年度を実施した広報紙に関するアンケート結果をもとに、各年代における市政情報の入手方法やニーズなどを把握し、効果的な情報発信のあり方を検証しながら、適時適切な情報の発信を行う。また、より多くのかたの市政への関心を高めるため、広報紙以外にもFacebook、LINEといったSNSのほか、メディア媒体でも市の情報を積極的に発信し、「訪れたい」・「住み続けたい」まちのイメージの醸成につなげていく。
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> 市政情報の関心度及び市民満足度の向上 市ホームページへのアクセス数の増加 情報発信力の強化による市の認知度の向上

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 6 年度	
歳出	事業費(自動計算)	15,545,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	2,391,000	
	国県支出金	591,000	
	地方債		
	その他	1,800,000	
一般財源		13,154,000	

・旅費:広報研修参加等 交通費 5千円
 ・需用費:13,045千円
 消耗品 45千円
 印刷製本費 広報かしば 6,881千円
 +お知らせ版 6,119千円=13,000千円
 ・役務費:郵送料 90千円
 ・委託料:広報かしば+お知らせ版+県民だより配送委託料 2,400千円
 ・負担金 奈良県広報協会会費 5千円
 <財源内訳>
 ・国県支出金
 配送委託金:591千円
 ・その他
 「広報かしば」広告料 1,800千円